



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者

執行委員長 針谷 歩

2021/10/25 №38

業務部速報



No. 67

発行 21. 10. 22

JR東労組 業務部

八王子から交渉団を支えていーじー！

申14号「2021年度年末手当等に関する申し入れ」提出

赤字・コロナ禍における
生活実感・労働実感と
職場の努力を踏まえ、

新型コロナウイルス感染症
対応に対する特別手当
全従業員（出向者を含む）

2.7ヶ月要求!! 一律5万円要求!!

支払いは、12月8日まで 回答は、11月17日まで

JR東労組は、新型コロナウイルス感染症拡大からまもなく2年が経過する中においても、社会インフラとしての使命を果たしています。安全を第一に安心の提供に向けた業務の遂行と変化へ対応すべく施策等についても真正面から向き合い続けています。また、組合員の雇用と利益を守る為、健全な経営基盤を構築し業績回復に向け、創造的な取り組みを積み上げてきています。そして、家族もその奮闘を支え続けています。

経済は新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありつつも、持ち直しの動きが続いています。また、ワクチン接種が促進される中で先行きについても景気が持ち直していくことが期待されています。

JR東日本の経営状況も依然厳しい状況が続いていますが、2021年度鉄道営業収入の上半期の対前年比は121.5%となり、鉄道営業収入が前年に比べて増えていることは、コロナ禍における職場の努力の結果であることは言うまでもありません。

会社は発足以降、純資産を増やし続けコロナ禍の影響を受けているものの、未だ2兆円を超える純資産を蓄えています。これは、この間の職場の努力と奮闘により得た利益が組合員・社員に十分に還元されず、内部留保として蓄えられてきた結果とも言えます。

一方、組合員・社員の生活実感は期末手当の減により、年収も減少し確実に生活が苦しくなっています。また、今年の春闘では定期昇給を実施するも昇給係数2がカットされ将来の賃金が目減りする状態にあり、モチベーションも低下しているとの声も多くあげられていることを強く認識すべきです。

今こそ「人」への積極的な投資により、働く側の魅力とモチベーションを向上させることが必須であり、そのことが人材流出を防ぎ、会社発展の原動力に資する人材確保にも繋がると考えます。

したがって、今年度夏季手当交渉における「緊急再申し入れ」交渉の議論も踏まえ、「生活実感」「労働実感」を真摯に受け止め、組合員・社員と家族の生活確保とモチベーション維持・向上を実現させるため、要求満額回答を強く求め、団体交渉を行っていきます。

2021.10.28

会社は、組合員・社員の努力を踏まえ「生活実感」「労働実感」に即するべく、JR東労組への経営改善を呼びかけ、団体を強化し、年末手当要求満額回答を勝ち取る！

要求

■基準内賃金の2.7ヶ月
■新型コロナウイルス感染症対応に対する特別手当5万円
支払いは12月8日まで 回答は11月17日まで

JR東日本の「経営改善」のたたかいについて

① 要求継続1【生活実感】
生活実感は、給与水準の向上、休暇1日増設確保、通勤手当増額などの向上策が実現されず、生活が苦しくなっています。また、今年度の春闘では定期昇給を実施するも昇給係数2がカットされ、将来の賃金が目減りする状態にあり、モチベーションも低下しているとの声も多くあげられていることを強く認識すべきです。

② 要求継続2【労働実感】
JR東日本の経営状況も依然厳しい状況が続いていますが、2021年度鉄道営業収入の上半期の対前年比は121.5%となり、鉄道営業収入が前年に比べて増えていることは、コロナ禍における職場の努力の結果であることは言うまでもありません。

東日本旅客鉄道労働組合(JR東労組)

本部討議資料を読み合わせよう！

職場からのたたかいで、要求満額獲得を勝ち取ろう！